

電磁場を用いた荷電粒子の閉じ込めとその応用

広島大学先端物質科学研究科 檜垣浩之先生

6月29, 30日 2-5時限

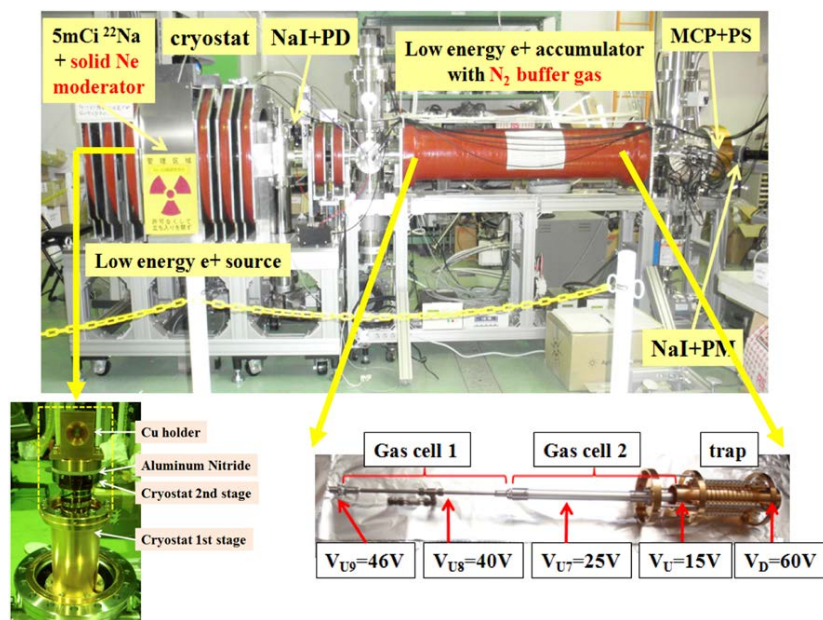
(一部の授業は一般向けのセミナーを兼ねます)

従来、単一荷電粒子もしくは大量の荷電粒子（プラズマ）を閉じ込め装置（ペニングトラップ、ポールトラップ、マルンバーグトラップ、磁気ミラートラップ、等）に閉じ込めることにより様々な実験研究がなされてきた。本講義ではこれらの荷電粒子閉じ込め装置の原理について解説すると共に、代表的な実験例や現在進行中の研究について紹介する。

教室：

6/29 8-304

6/30 12-206



低エネルギー陽電子蓄積装置の例

受講希望者は、6月22日（水）までに理工学系教務係窓口で履修申請を行ってください。

授業番号 博士前期課程 R213 博士後期課程 R214

問合せ先 反応物理化学 城丸（内線3447）